

令和4年度

No11

R5.1.30

南アルプス市立小中一貫校八田小中学校  
南アルプス市立八田中学校



発行者

校長 笹本 学

## 3学期スタート

1月10日に3学期の始業式を行い、1・2年生は52日間、3年生にとっては中学校生活最後となる42日間の3学期がスタートしました。

始業式では、今年の干支が『癸卯（みずのと・う）』であることから、「癸」とは、順序で言えば最後にあたり、一つの物事が収まり次の物事への移行をしていく段階とか、種が大きくなり春の間近でつぼみが花開く直前であるという意味があること。また十二支の「卯」はもともと「茂」という字が由来と言われ、繁殖する、成長するという段階にあたると言われていること。だから「癸卯」の今年は、様々なことの区切りをつけ次へと向かっていく、そしてそこで成長や飛躍していく年であってほしいという願いがあるので、みなさんもそれぞれ次のステージで成長や飛躍をするために、この3学期に身体にも心にもしっかりエネルギーを蓄えてほしいという話をしました。

また、各学年の代表が3学期や今年の抱負として、学習・生活の改善や部活動の充実を挙げ、この3学期にそれぞれ次のステージに向けての準備をしっかりしていきたいと発表していました。

コロナやインフルエンザが心配ですが、生徒・教職員一丸となって、今年度のまとめと来年度の準備に取り組んでいきたいと思えます。

## 新入生説明会を実施

1月26日に、来年度入学予定56名の児童と保護者に参加してもらい、新入生説明会を実施しました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症臨時特別協力要請が出たため、児童や保護者の方に集まっていたいただいていた説明会を実施できませんでしたが、今年度は、授業見学や部活動見学も含め、予定通り実施することができました。



小中一貫校である八田小中学校は、日頃から、教職員だけでなく子どもたちも合唱や部活動を通して交流を持ったり、中学校の教員が小学校に行って外国語、体育、音楽の授業を行ったりもしています。6年生も少しは中学校の様子をわかっているかと思いますが、今回の説明会や授業、部活動見学を通して、さらに中学校生活の様子を知ってもらい、中学校の生活をスムーズにスタートさせてほしいと思えます。